

平成30年度予算の編成状況（新規事業）についての意見と意見に対する市の考え方

- ・実施期間：平成29年12月12日から平成30年1月12日まで
- ・意見提出者数・意見総数：9名、18件（再掲1件含む）

整理番号	提出された意見		意見に対する市の考え方
	52：保育所等訪問支援事業所「おひさま」による発達支援（こども発達センター）		
	意見	発達に支援が必要な児童に対する予算の確保をしてほしい。	<p>【整理番号1～7までの意見について】</p> <p>保育所等訪問支援事業は、現在も作業療法士を含め、その子どもの発達に応じた専門職が、柔軟な体制により実施しています。今回、所管課から予算要求のあった内容としては、人員体制強化のための作業療法士1名追加に係る予算でした。しかし、発達に支援の必要な児童に対する費用は、年間6億円以上の予算を計上しています。限りある財源を有効活用するため、事業目的や必要性について他の新規事業との比較・検討を行った結果、30年度は現行体制で実施することとしたものです。</p> <p>なお、保育所等訪問支援事業の内容については、さらに周知を図っていきます。</p>
1	理由	発達センター内ひまわり園で訓練した子供達が、次の大きいステップとして保育園・幼稚園に入園した後、専門性を持っている作業療法士に観察してもらい、困りごとに対してどう接すると子供が適応し易くなるかを指摘してもらえことは、園側にとっても親にとっても何より子供にとって今後を左右する大切な支援となります。子供にとってはとても大きな集団に入る第一歩の世界です。義務教育前での大切な過程、「社会に出れる子に育てる」に繋げる為に是非必要です。	
2	理由	現在は発達センターに通っていて、今後は保育園なり幼稚園に行きたいと思っている。しかし、ひまわり園と通常の園の間には大きな違いがあり、徐々に慣れさせてから保育園に行きたいと思っている。「おひさま」は今すぐにでも利用したい事業なので、優先度を上げてなるべく早く対応して欲しい。	

3	理由	<p>改訂版我孫子市こども発達支援計画(案)を読ませていただきました。</p> <p>発達センターから始まり、幼稚園、小学校、中学校とライフステージをつなぐ一貫した支援が、現在とても必要とされているということをご理解いただき非常にうれしいです。</p> <p>こうした計画案があるのに、平成30年度の予算に組み込まれないこと、とても残念で仕方ありません。早期療育はとても有効だと言われておりますし、幼児期の一年は非常に大切です。今、適切な療育が必要な子供たちがいます。今、適切な環境に進む支援が必要な子供たちがいます。未来の我孫子を担う子供たちに、まず予算を。</p>	
4	理由	<p>発達に遅れのある子供達が集団生活に適応できるようにすること。作業療法士の配置は遅くなれば遅くなるほど改善する確率も可能性も低くなってしまふ。後回しにせず、早急に対応してほしい。</p>	
5	理由	<p>昨今市内の幼稚園等で発達に支援の必要な子ども達は「ノウハウがない」「人手不足」等を理由に入園を断られるケースが多くみられる。</p> <p>本事業は支援が必要な子どもがスムーズに集団生活に適応できるようにするためだけではなく、幼稚園や保育園等への適切な情報・アドバイスを提供することによりスキルの横展開にもなる。地域全体で子どもを見守るという点において非常に有効な施策である。子ども達の成長に待ったなし。</p>	

6	理由	<p>自閉症、知能遅延、アスペルガー、ダウン症、色々な発達障害を持つ子が我孫子市にも多くいます。その程度が軽度であれば、言葉の発達や社交性の発達のために健常児と同じ幼稚園や保育園へ途中入園をする子も多いです。幼稚園や保育園の先生方は、健常児の保育については勉強されていますが、障害児の保育については勉強をされていません。</p> <p>そこで、「おひさま」の発達支援センター先生による、幼稚園や保育園の先生へのアドバイスがあると安心して子供達を任せられます。発達センターひまわり園を利用している子が29年度はとても多かったと聞いています。その子供達が今後、それぞれの道へ進んでいきます。ぜひ「おひさま」による発達支援を皆が使えるようにして頂きたい。</p>	
7	理由	<p>現状では人手不足で利用したくてもしづらい。</p> <p>小さいうちから集団に馴染めるよう、就学前にきちんとした指導を受けられるようにしていかないと遅いと思う。</p> <p>また、発達センターを利用しているにもかかわらずこの事業を知らない人がいるので、もっと周知をすべき。</p>	
53：こども発達センター施設の維持管理（こども発達センター）			
8	意見	<p>監視カメラは設置すべき。</p>	<p>いただいたご意見において「監視カメラ」との記述がありましたが、「防犯カメラ」に関する予算要求となっています。防犯カメラは、身体障害者センターやあらかき園も含め、今後、設置場所を検討していきます。なお、来年度については、利用者が安全・安心に施設を利用することができるように、正門の施錠、職員による定期巡回、不審者対応訓練等、防犯体制の強化を行うことで、対応することとしたものです。</p>
	理由	<p>今までなかったのが不思議だと思う。身体障害者もいるので、簡単に扉が開くようになっているのだと思うが、その分簡単に出入りできてしまうということでもある。自動扉を出れば目の前は駐車場であり、危険である。</p>	

54：児童発達支援事業所「ひまわり園」による発達支援（こども発達センター）		
	意見	車の買替えを希望します。
9	理由	<p>メディア等で発達障害がクローズアップされる中、療育の認知度が高まっている中での児童増加。足が不便なく、その子供たちが安心して療育を継続して通える（継続は力）には、この事業の早急な対応が必要と思います。</p>
10 (再掲)	理由	<p>改訂版我孫子市こども発達支援計画（案）を読ませていただきました。発達センターから始まり、幼稚園、小学校、中学校とライフステージをつなぐ一貫した支援が、現在とても必要とされているということをご理解いただき非常にうれしいです。</p> <p>こうした計画案があるのに、平成30年度の予算に組み込まれないこと、とても残念で仕方ありません。早期療育はとても有効だと言われていまして、幼児期の一年は非常に大切です。今、適切な療育が必要な子供たちがいます。今、適切な環境に進む支援が必要な子供たちがいます。未来の我孫子を担う子供たちに、まず予算を。</p>
140：小中学校管理事業（学校教育課）		
	意見	小中学校のタイムレコーダー設置を希望します。
11	理由	<p>採択が見送られているようですが、先生方の過重労働が心配されます。勤務時間を客観的に把握すれば、働き方の効率化が進み、労働状況の改善につながると思います。ひいては子供達の教育環境の改善につながると思います。タイムレコーダー導入の再考を期待します。</p>
		<p>【整理番号9～10までの意見について】</p> <p>車両の買替えについては、市全体として計画的に考えていきます。基本的には、保護者の自力登園をお願いしていますが、免許を持たない、車を持たない家族もいらっしゃると思いますので、現在ある車両を十分に活用し、対応することとしたものです。</p> <p>なお、財源の確保や民間からの寄附の活用も含め、今後の買替えに向けた検討を行います。</p>
		<p>タイムレコーダーの導入による具体的な活用方法が明確になっていないため、30年度は実施しないこととしたものです。</p>

1 2	1 4 1 : 小中学校備品管理事業 (学校教育課)	
	意見	<p>老朽化対応の復活を希望します。あまりに減額が多いので、心配です。</p>
1 3	理由	<p>市内小・中学校は大変老朽化し、備品の不備が目立ちます。体育館の耐震工事は終わりましたが、緞帳や幕の汚さが目立ちます。各クラスに備えている大型テレビもこわれているものがあります。子供達の教育環境の改善に、市はもっと考慮していただけると嬉しく存じます。児童・生徒の成長に力を入れる市政を切望いたします。</p>
	意見	<p>パブリックコメント実施方法を根本的に見直すべきです。</p>
1 3	理由	<p>30年度予算編成方針で「新規事業の採択にあたっては、その過程の公開とパブリックコメントを実施し、より多くの市民の意見を予算に反映させます」とあります。現在の予算案のパブリックコメントは本当に住民にパブリックコメントを求めているとは思えません。これだけの資料でコメントできるのは担当部か企画財務部の人達だけです。なぜ新規事業が必要になったのか、第3次総合計画、第3次基本計画、第8期実施計画、第8期実施計画策定方針との関連の説明が必要です。せめて平成30年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書程度の資料が必要です。形式的にパブリックコメントを求めているとしか思えません。より多くの市民の意見を聞くならSNSで聞いてください。</p>
	意見	<p>新規事業の必要性や市の総合計画、実施計画などとの関連性については、事業ごとに理由が異なるため、市ホームページの「当初予算編成過程(過年度分)」に、現在実施している政策的事業の事務事業評価表を掲載していますので、ご参照ください。</p> <p>予算編成に関するパブリックコメントについては、今年度からフェイスブックでも周知を図っており、昨年度に比べ、多くのご意見をいただくことができました。</p> <p>また、来年度に向けて、メール配信サービスにも項目を追加できるよう検討を進めていきます。</p>

パブリックコメント対象外の事業についての意見

パブリックコメントの対象外の事業（デジタルガバメント導入計画の作成、全行政文書のデジタル化・データセット作成、総合窓口の運用業務、健康福祉総合計画の策定、発達センターを卒園後の支援について）についての意見が寄せられました。

ご意見については、事業を実施する上での参考にさせていただきます。

なお、市では、お寄せいただいた市政へのご意見・ご要望について、市の担当者が回答する「市政への手紙・メール」制度を別途設けていますので、ご活用ください。